

吹付のり枠用補助金具

# フレームキャッチャー<sup>®</sup>

Frame catcher



## 特長

- のり枠に直接取付け可能
- 足場の安全性向上
- 小型で軽量のため小運搬が容易
- 取付け、取外しが容易
- 転用可能



okabe

岡部株式会社

吹付のり枠用補助金具

# フレーム キャッチャー<sup>®</sup>

Frame catcher

## 取付け方法と使用時の注意事項

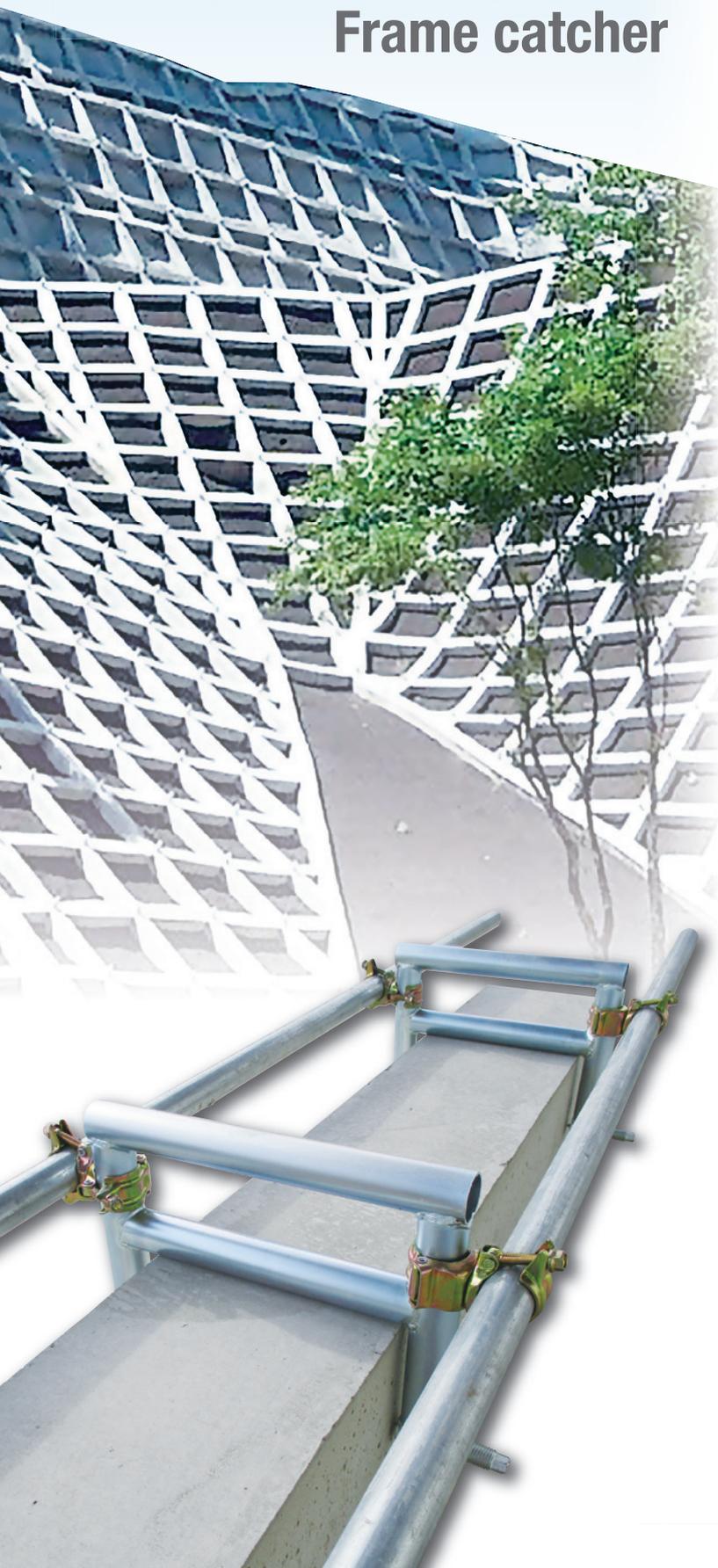
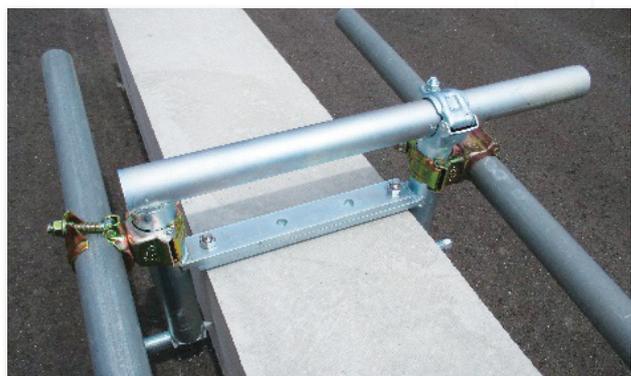
- ①のり枠に合ったフレームキャッチャーを用意してください。  
兼用タイプはのり枠に合わせて調整してください。



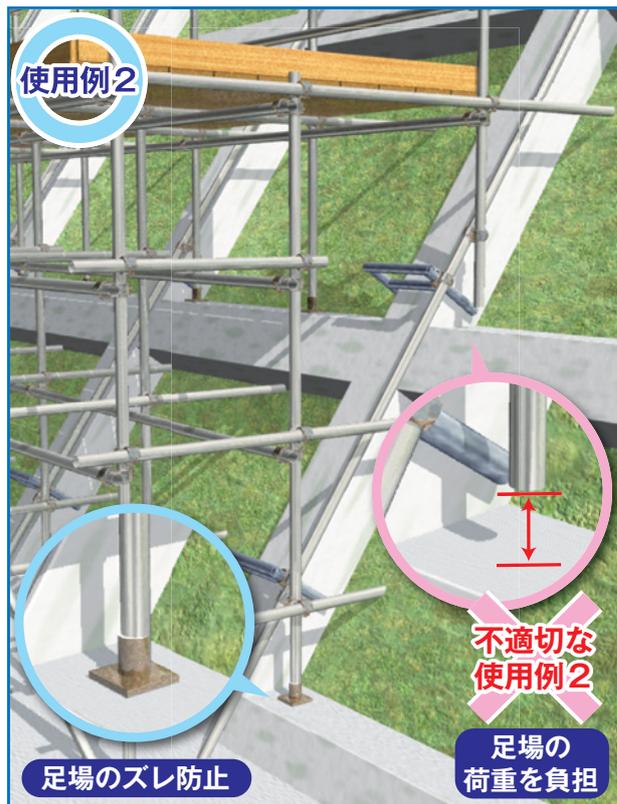
- ②所定の位置で両側の締め付けボルトを締め付けてください。  
このときのトルクは、70N・m(700kgf・cm)程度としてください。



- ③クランプの取付け位置は、フレームキャッチャーの建地材及び横架材としてください。  
兼用タイプで横架材にクランプを取付ける場合は、建地材と建地材の間として横架材の張り出し部分には取付けないでください。



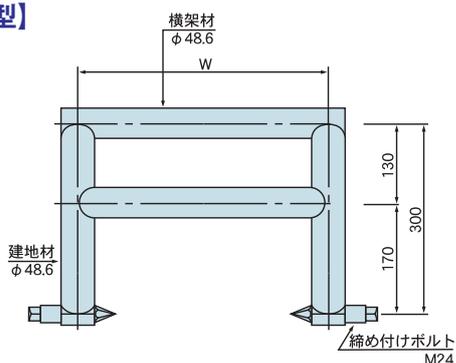
## 使用例



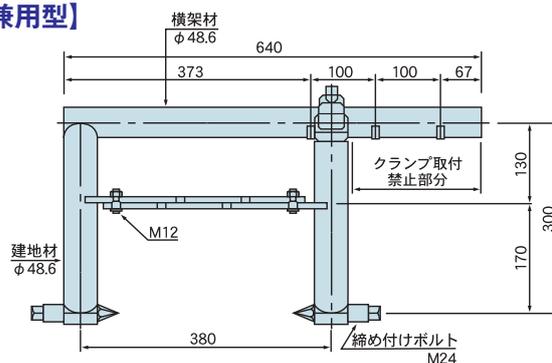
**注意** 上図はイメージです。実際の現場状況に応じて適切にご使用ください。

## 形状および寸法

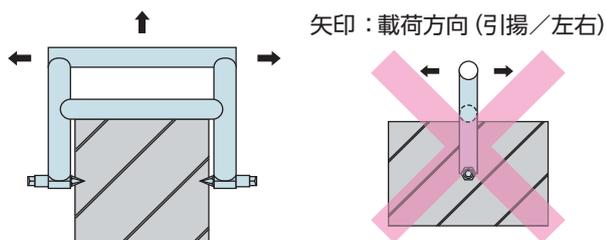
### 【固定型】



### 【兼用型】



### 載荷方向



※許容荷重 4.90[kN]



**注意**

フレームキャッチャーの片側に引揚力がかかる場合は、許容荷重は2.45[kN]となります。



**注意**

この方向には載荷しないでください

固定型のタイプ	W[mm]	参考重量[kg]
フレームキャッチャー 200	280	5.2
フレームキャッチャー 300	380	5.5
フレームキャッチャー 400	480	6.3
フレームキャッチャー 500	580	6.8

◎表面処理（固定型／兼用型）：ユニクロメッキ

※兼用型は、フレームキャッチャー 300  
フレームキャッチャー 400  
フレームキャッチャー 500  
を兼用出来ます。  
参考重量：8.3 [kg]

## 注意事項

### ●ご使用にあたって

1. 本カタログは、施工会社様等においてフレームキャッチャーを使用する際に安全かつ効果的に使用いただくためのものです。
2. フレームキャッチャーを使用する場合は、本カタログ・関連法規等を遵守して、正しい施工及び管理に努めていただくようお願い致します。
3. 施工にあたっては、本カタログをよくお読みの上、正しくお使いください。
4. 印刷物と実物とは多少外観が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

●本カタログの中で特に注意していただきたい事項については、以下の警告表示を記載しております。



..... 一般的な注意を喚起する表示



注意 ..... 取扱いを誤った場合に人が損傷を負うか、または物的損傷が発生する危険な状態が生じることが想定される場合の表示

### ●取り扱い上の注意点



本製品の取り扱いについては、本カタログを必ずご確認の上、本製品用途以外に使用しないでください。



注意 ●保管は、雨露等が直接接触しないようにシートで十分養生してください。

●夏季および長期間の保管は、必ず通気性の良い場所に行ってください。



注意 取り扱いに関しては、軍手や保護帽・安全帯などの保護具を着用してください。



注意 製品に打撃を加えたり引きずり、もしくは荷扱時における製品の投げ降ろしや落下等の衝撃は避けてください。



注意 持運びに際し、製品および各部位の端や鋭角箇所には十分注意してください。



廃棄する場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、許可を受けた業者により適正な処分を行ってください。



注意 接触などの事故により負傷した場合は、速やかに医師の診断を受けてください。

### ●施工上の注意点



施工および取付け手順は、カタログに記載している順序を必ずご確認の上、実施してください。



注意 フレームキャッチャーの取外し後、のり枠に欠損が生じた場合は速やかに補修を行ってください。



注意 フレームキャッチャー使用時は、各部に著しい損傷・変形・腐食のないことを確認してご使用ください。



注意 フレームキャッチャーだけで力を受ける使用は避け、荷荷方向は本カタログに従ってご使用ください。



注意 老朽化、又はその他要因により強度低下が想定されるのり枠には使用しないでください。



注意 正方形、長方形の断面で使用してください。

### ●免責事項

万一、フレームキャッチャーに問題が発生した場合は、下記の免責事項を踏まえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した事項に反した施工・使用・保管による不具合
- 標準仕様以外に使用者が指示した仕様・施工方法に起因する場合の不具合
- 引き渡し後、構造・性能・仕様等の改変を行い、これに起因する不具合
- 瑕疵を発見後、速やかに届出がされなかった場合
- 開発・製造販売時に通常予測される環境等の条件下以外での使用・保管・輸送等に起因する不具合
- 不可抗力（天災、地震、火災、爆発、騒乱、等）により発生した不具合

### ●不良品の処置

品質には万全を期しておりますが、万一不良品がございましたら使用前にご連絡ください。



岡部株式会社 土木事業部

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2  
TEL. 03(3624)5116 FAX. 03(3624)5189  
<https://www.okabe.co.jp/doboku/>

北海道営業部	〒003-0874	北海道札幌市白石区米里4条2-1-20	TEL 011(872)0500	FAX 011(873)1777
東北営業部	〒984-0011	宮城県仙台市若林区六丁の目西町3-1	TEL 022(288)8484	FAX 022(288)8485
新潟営業部	〒950-0922	新潟県新潟市江南区山二ツ652-1	TEL 025(287)7700	FAX 025(287)7710
関東営業部	〒131-8505	東京都墨田区押上2-8-2	TEL 03(3624)5116	FAX 03(3624)5189
中部営業部	〒485-0074	愛知県小牧市新小牧2-16	TEL 0568(76)5611	FAX 0568(76)5688
関西営業部	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町8-7	TEL 06(6339)4900	FAX 06(6339)4901
四国営業部	〒761-0101	香川県高松市春日町1654-1	TEL 087(841)0113	FAX 087(843)6679
中国営業部	〒734-8513	広島県広島市南区出島2-4-14	TEL 082(254)4644	FAX 082(254)2698
九州営業部	〒811-2233	福岡県糟屋郡志免町別府北2-5-1	TEL 092(624)5878	FAX 092(624)5887